

決議事項要約
ライオンズクラブ国際財団
理事会会議
米国イリノイ州オークブルック
2020年1月8～10日

1. LCIF 運営方針書を改正し、LCIF 会計に代えて LCIF 幹事を監査委員会のメンバーとして追加。この委員会を構成する他のメンバーは、LCIF 理事長と、LCIF 理事会に対しライオンズクラブ国際協会会長が任命した 2 名の理事会アポインティ。（第 1 章「体制」の第 E 項 5）
2. ウェブサイト閲覧者、寄付者、ライオンズのプライバシーを保護する LCIF プライバシー通知および国際協会のプライバシーに関する方針を確認。LCIF による個人情報の使用を明確にするため、国際協会のプライバシーに関する方針が LCIF 運営方針書に別紙 E として含まれることになった。

開発委員会

1. 現金寄付および誓約による合計1億3,490万ドル（監査前）に及ぶLCIF資金獲得状況を確認。これは2019年12月31日の指標である1億4,400万ドルの94%を占めるもの。
2. マーケティング委員会との合同会議において、キャンペーン100へのリーダーの参加を増やす方法や、2020年2月の地区ガバナーエレクト・セミナーで地区ガバナーエレクトの積極的な関与を高める方法等、両委員会が連携することによりキャンペーン100を世界中で強化する機会について確認。
3. LCIFのグローバルなパートナーシップに関する最新情報と、中間層の寄付を呼びかける新プログラム等の複数の戦略的な寄付促進イニシアチブに関する最新情報を確認。
4. 寄付処理についての統計データや対応能力の向上を含む、フィランソロピー部運営に関する最新情報を確認。

財務委員会

1. 2019～2020 年度運営予算を 529,903 ドル減額することを承認。
2. 大型資金獲得キャンペーン総予算を 100,000 ドル増額することを承認。
3. LCIF インド（セクション 8 に基づく法人）による交付金の承認限度を明確にするため、LCIF 運営方針書に含まれている人道支援資金の支出方針を改正。（別紙 C - 投資方針書）

マーケティング委員会

1. 開発委員会との合同会議において、メルビン・ジョーンズ・フェローからの継続的な寄付を促すEメール・キャンペーン、メルビン・ジョーンズの生誕日に合わせた1月の LCIF ウィークの計画、試験的に導入するショートメッセージ募金プログラムについて確認。
2. 2020年人道支援大賞受賞候補者を確認。
3. 「グラント・トゥ・フォロー」プログラムを含む各種マーケティングプログラムおよびキャンペーン、マーケティング資料の地域別カスタマイズ、ビデオ制作、デジタル/ソーシャルメディア戦略についての最新報告を確認。

プログラム委員会

1. 総額 5,485,819 ドルに及ぶ 90 件の人道支援マッチング交付金、糖尿病交付金、小児がんパイロット交付金、食料支援パイロット交付金を承認。

2. 6件の交付金申請を保留。
3. 6件の交付金申請を却下。
4. 開発委員会との合同会議において、1) キャンペーン 100 への寄付で資金援助をするという会則地域 4（ヨーロッパ）からの事業案、2) 地区およびクラブシェアリング交付金プログラムの対象となる寄付計算時期を確認。